

認定番号

製品名	区分	タイカ・アロック厚み	基材	認定番号
積水・ソフランウイズ(株) ソフランR-LSP	A種2H	11~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-4656 NM-4657
アキレス(株) アキレスエアロンFR-FO	A種1H	10~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5084 NM-5085
旭有機材(株) ゼロフロンER-X	A種1H	12~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5627 NM-5628
BASF INOACポリウレタン(株) フォームライト・エコ EB-6000	A種1H	12~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5649 NM-5648
BASF INOACポリウレタン(株) フォームライト・エコ HM-6170	A種2H	12~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5651 NM-5650
クラボウ クララフォーム-R	A種1H	11~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5862 NM-5863
クラボウ クララフォーム-R	A種2H	11~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5755 NM-5756
日本パフテム(株) パフピュアーエース	A種1H	12~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5821 NM-5822
日本パフテム(株) パフピュアーエースアールエフ	A種2H	12~25mm	金属板を除く 金属板に限る	NM-5823 NM-5824

責任施工店

製造メーカー

STYLITE スチライト工業株式会社



本社・工場 〒520-3041 滋賀県栗東市出庭584-1
TEL 077-552-5520 FAX 077-552-5518
<http://www.stylite.co.jp/>

お問い合わせ

大阪営業所 〒538-0031 大阪府大阪市鶴見区茨田大宮1-3-33
TEL 06-4257-3500 FAX 06-4257-3501

名古屋営業所 〒453-0859 愛知県名古屋市中村区野上町48-2
TEL 052-446-6630 FAX 052-446-6631

神奈川営業所 〒244-0815 神奈川県横浜市戸塚区下倉田町583
TEL 045-435-9180 FAX 045-435-9188

千葉営業所 〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田656-1
TEL 047-409-8202 FAX 047-409-8083

【新発泡剤 HFO-1233zd処方】
硬質ウレタンフォーム※1との複合
不燃材として認定を取得しました

※1：対象となる硬質ウレタンフォームはカタログ裏面にてご確認ください。

タイカ・アロック® HFO用
ノンアスベスト

不燃材

STYLITE スチライト工業株式会社

硬質ウレタンフォームとの複合不燃材

タイカ・アロック®

特徴

- 新発泡剤HFO-1233zd処方硬質ウレタンフォーム※1との複合不燃材として認定を取得しました。
(※1:対象となる硬質ウレタンフォームはカタログ裏面にてご確認ください。)
- 湿式材ですので下地の複雑な形状や曲面等にも容易にシームレスな不燃層を形成いたします。
- 施工仕上がりは吹き放しとコテ押さえの2種類から選択できます。
- タイカ・アロックはロックウールを含有しておりません。またアスベスト等の有害と言われる規制物質は一切含んでおりません。
- タイカ・アロック自身に着色が可能です。(濃い色は対応できない場合があります。調色は1ヶ月程度お時間を頂きます。)

用途

- 内装制限が適用される建築物のウレタンフォームに直接タイカ・アロックを吹き付けると不燃材仕様となり表しの仕上げが可能です。
- 一般建築物の鉄骨、デッキプレート、折半屋根、コンクリート、ALC板等に吹き付けられたウレタンフォームに直接タイカ・アロックを吹き付けし不燃材仕様として使用できます。
- 冷蔵倉庫、ビル、マンション、住宅、駐車場、店舗施設、学校、病院等に安心してご使用いただけます。

施工上の 注意事項

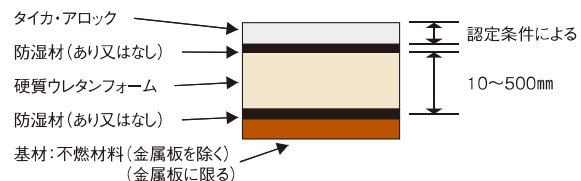
- ウレタンフォームに油脂、ゴミ等の付着物が有る場合は除去して下さい。
- 吹き付け施工外に飛散しても良いように施工部位以外は完全養生して下さい。
- ウレタンフォームにタイカ・アロック専用プライマーを原液で規定量塗布して下さい。
- タイカ・アロックの施工厚みは、それぞれの認定条件の最低厚さを確保してください。
- 「タイカ・アロック(HFO用)」はカタログ裏面に記載の認定専用です。
従来のタイカ・アロックとは組成が異なる為、併用はできません。



注意

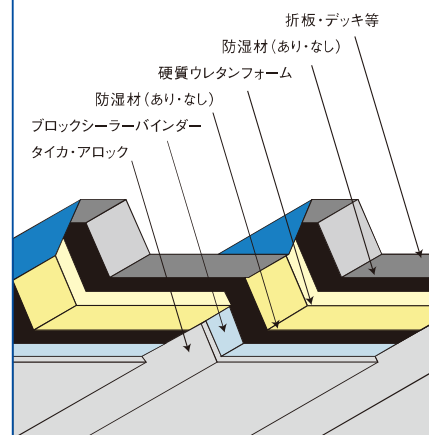
- 一般の不燃材認定商品または弊社の吹き付け材「アロック」、「バーミライト」、「スチライト」は単体での不燃材料でありウレタンフォームと複合での不燃材料とはなりませんのでご注意ください。
- 硬質ウレタンフォームの厚みは10mm～500mmまでですのでこの範囲を超えるウレタンフォームにタイカ・アロックを施工しても不燃材認定とはなりませんのでご注意ください。
- 施工時または施工後から硬化までの間に5℃以下となる環境では硬化不良を誘発する恐れが強いので施工は禁止いたします。やむを得ず施工する場合は乾燥するまで5℃以上となるよう養生して下さい。

構造説明図

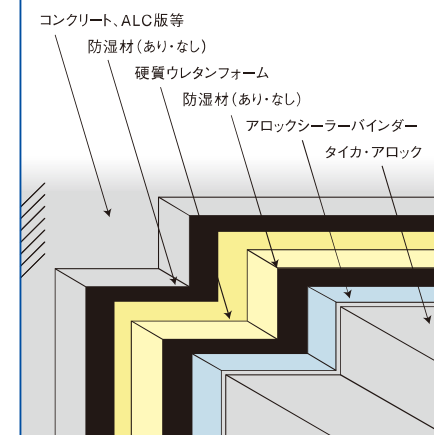


施工の詳細

折板屋根等金属下地への複合不燃工法



コンクリート壁等金属以外の下地への複合不燃工法



【施工要領】

- 必要に応じて、基材(折板、デッキ、コンクリート等)の表面に防湿材を塗布します。
- 基材または防湿材の上に硬質ウレタンフォームを厚さ10～500mmの範囲で吹き付けます。
- 硬質ウレタンフォームが安定した後、必要に応じて、硬質ウレタンフォームの表面に防湿材を塗布します。
- 硬質ウレタンフォームまたは防湿材の上にタイカアロック専用プライマー(アロックシーラーバインダー)を㎡あたり50～100g原液にてスプレーやエアレス、ローラー刷毛等で塗布します。(アロックシーラーバインダーには着色剤を添付しています。必ずアロックシーラーバインダーに混入してから塗布をしてください。)
- プライマーが乾燥後、1回又は2回吹きにてそれぞれの認定条件の下限以上の厚みにムラ無く吹き付けます。
※15mm以上の厚さを塗布する場合は、下吹きを硬化させたのち吹き重ねてください。
- 必要に応じて、コテ押さえ、ローラー押さえを行ってください。